

「ものづくりマイスター認定申請書」について（要提出）

申請者は他申請書4枚と併せて提出ねがいます。

該当する方に○をつけてください。

1・技能検定の一級以上を持っているか （あり・なし）

あり→写しをA4サイズに縮小の上添付ください。

なし→別紙「ものづくりマイスター」認定申請要領（申請者用）（1ページ）参照

2・職業訓練指導員免許または48時間講習修了証書 （あり・なし）

あり→写しをA4サイズに縮小の上添付ください。

なし→マイスター認定後、指導技法講習の受講が必要となります。

（日程に関してはこちらよりご連絡します。受講後に活動が可能となります。）

3. 「ものづくりマイスター認定申請書」は平成29年度版（H29）を使用してください。

[URL] <https://www.monozukuri-meister.javada.or.jp/mm/mm/contents/boshu/>

（中央職業能力開発協会(JAVADA)/若年技能者人材育成支援/厚生労働省ものづくりマイスターデータベース/マイスター募集/ものづくりマイスター募集要項）

4. 他、次ページについても注意点がありますので記載時確認願います。

他申請に関する質問がございましたら以下に連絡願います。

かながわ技能振興コーナー

TEL：045-633-5403

特に下記の内容については具体的な記載が求められています。
記載不足があると認定時に確認があります。

様式第1号	データ登録番号【	
認定基準(2)	職種コード<1>関係 【コード:008 名称:機械加工】職種	
	企業名、所属部署(役職)等	在職期間
	○○株式会社 ○○工場 中央製作所 ○○部	■昭和 □平成 50年～昭和63年 平成1年～現在
認定基準(2)	延べ実務経験年数 (40年)	実務経験は、一つの職種について一段にまとめて書いてください。会社を替わった都度、部署を異動した都度に段を分けて書く必要はありません。 業務の具体的な作業内容を記載ください。

(記入例 2/4 ページ H29)

様式第1号	データ登録番号【	
認定基準(3) / 意欲を持って活動する意思及び能力	得意とする指導内容 以下の順序で記入ください。(簡潔に記入 400文字以内) 「指導する職種」「対象となる機械/作業等」「指導内容/方法/目標到達度等」	
	【機械加工】の旋盤作業について、○○○○○○○○○○○○○○	
	【仕上げ】の○○について、○○○○○○○○	
	単に実技指導が行えるなどとするのではなく、認定を受ける職種別に、 ・具体的にどのような作業や工程について教えられるのかわかるよう書いてください。 また、得意とする指導内容なので、必ずしも技能検定の指導である必要はありません。	
	具体的な指導できる作業または得意とする作業を記載ください (ホームページで紹介します)。	
主な技能指導の実績		
	指導の目的・内容 (30文字以内)	※対象者
	基礎技能訓練課程(技能系2年目)の指導	社員
	自治体主催ものづくり体験教室における実演	小学生
	海外子会社機械加工従業員への普通旋盤作業の実技指導	子会社社員
	実績は地域や学校などの内容も記載ください。	
・その他の技能に関する国家検定 公的資格の名称及び分野(資格記号等)		

(記入例 3/4 ページ H29)